

中国地協拡大推進ニュース その②

2019年3月19日
建交労中国地方協議会

相談会に参加した振動病患者の認定を早期に実現、本人も大喜び（島根労職支部） 4月の拡大集中ゾーンには各県本部でいっせい宣伝行動、総がかりで組合員拡大に取り組もう！

春の拡大月間も2週間以上が経過しました。島根県本部労職支部よりうれしい報告が届きましたのでお知らせします。

Aさんは昨年3月に吉賀（よしか）町で健康相談会を開催した時に振動障害の相談で来られました。25年以上森林組合に勤めてチェーンソーを使用して、手の痛み、しびれ、肘（ひじ）が痛むなど訴えておられました。昨年12月に宇部協立病院で検査をした結果、振動障害との診断書がでました。今年の1月25日に岩国労働基準監督署に書類を提出しました。その結果3月8日には認定の報告がありました。組合はAさんには「3～4か月間は待ってください」と言っていたので思ったよりも早く認定がありびっくりされていました。生活も苦しいので大変喜んでおられました。（島根労職支部・桐田委員長より）

山口労職支部も昨年の相談会に来られた振動病患者が2月に認定を勝ち取る、4月20日には下松市で相談会を開催することで準備中。

山口県本部労職支部では、昨年3月に振動病の検査を受けて監督署に認定申請を提出していた労働者が、今年2月になり振動病に認定されました。本人も組合も安どの胸を撫でおろしました。職歴確定などに手間取ったのが原因でした。山口労職支部では、県内各地で「相談会」を開催していますが、4月20日（土）には下松市で相談会を開催することにしており、支部では案内チラシの新聞折り込みの準備をしています。（徳富泰子さんより）

ニュース・取り組みをお知らせください。

昨日発行予定でしたが、一日遅れました。拡大月間の取り組みについて、各県本部（支部）の状況をお知らせください。簡単なメモでも、「ニュース」でもよいので、送ってください。

中国地協として、「月間推進ニュース」を今後隔週の月曜日に発行するので、事務局の広島県本部にfaxかメールで送ってください。次回は4月1日（月）発行です。